


添付資料5 ボーリングコア柱状図


01SFBMS06 (西部) 1/7
コアバレル 1

掘進長 0-18cm
コア長 5 cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
		玄武岩	赤褐色	赤褐色に変質した玄武岩礫3個, 径1~3cm。リネイト-ヘマタイト		
10						


01SFBMS01 (西部) 2/7
コアバレル 2

掘進長 18-84cm
コア長 17cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
		玄武岩	暗灰色	0~17cm: 1~5cmの玄武岩の礫, 暗灰色, 細粒, 緻密, 無班晶。空孔, 割れ目に沿ってまれに微細なPyを含む。		
10						
20						


01SFBMS06 (西部) 3/7
コアバレル 3

掘進長 84-301cm
コア長 38cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
		礫状玄武岩	黒灰色	0~38cm: 5~10cmのコアと2~3cmの礫状コア。黒灰色の細粒, 緻密な玄武岩。玄武岩は10cm程度の礫状で, そのまわりは5mm程度の玄武岩礫, 瑪瑙の礫, 微量なPy(少量Cp?)粒子, ガラス質の粒子からなる。玄武岩礫中には幅1mm未満のクラックが入り, それに沿ってPyが入る。	PL01	TS01 CM01 CA01 AS01, TS02, XD01
10						
20						
30						
40						
50						


01SFBMS06 (西部) 4/7
コアバレル 4


掘進長 301-522cm
コア長 55cm


cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		変質したハイアロクラスタイト	暗灰色〜淡灰色	0~55cm: 5~1cm程度の玄武岩礫と数mm程度の玄武岩礫および粘土からなる。礫の玄武岩は暗灰色のやや新鮮な礫から変質して淡灰色のものまである。基質は数mmの変質した玄武岩礫、瑪瑙、粘土かなる。弱くPy 鉱染、淡緑灰色。		
20						
30						
40						
50						
60						

01SFBMS06 (西部) 5/7
コアバレル 5

掘進長 522-656cm
コア長 14cm

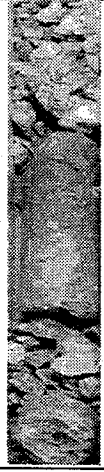
cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		ハイアロクラスタイト	黒灰色〜淡灰色	0~14cm: 2~3cmの玄武岩礫と粘土。玄武岩礫は角礫状、黒灰色の新鮮な礫とやや変質して淡灰色のものもあり、細粒、緻密、無班晶。粘土は淡緑灰色で、こねられてコアの形をなさない。		
20						
30						

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		変質したハイアロクラスタイト (原形を留めず)	淡緑灰色	0~35cm: 変質したハイアロクラスタイト, 原形を留めない。 0~8cm: 径5~3cmのやや新鮮な玄武岩礫と粘土。 8~35cm: こねられた粘土, 淡緑灰色。		
40		変質したハイアロクラスタイト	淡灰色	35~74cm: 変質したハイアロクラスタイト, 礫は径1~3cmの玄武岩角礫, 黒灰色, 細粒, 緻密, ほとんどは変質して淡灰色, 数mmの玄武岩と粘土, 弱くPyに鉱染。		XD03 CM03
50						
60						
70						
80						
90						
400						

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		変質したハイアロクラスタイト	黒灰色 ～ 淡灰色	変質したハイアロクラスタイト, 1~3cm程度の玄武岩の角礫を含む。玄武岩礫は, 新鮮な黒灰色のものから変質した淡灰色のものまである。変質は淡緑灰色で, 数mmの変質した玄武岩礫, 瑪瑙, 粘土からなる。まれに微細なPy粒子あり。		
20				0~25cm : 棒状コア。		
30				25~75cm : こねられた粘土と径数cmの玄武岩礫。		
40						
50						
60						
70						
80				75~110cm : 礫状のコア, 玄武岩礫とそのまわりの粘土のみのこる。径数cm。		
90						
400						


01DB08BMS06 (西部) 7/7
 コアバレル 7 (2)

掘進長 859-990cm
 コア長 131cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		変質したハイアロクラスタイト	黒灰色 〜 淡灰色	110~123cm : 棒状のコア。		XD04 CM04
20				123~131cm : 礫状のコア, 径 数cm。		
30						
40				(注) 掘削深度は131.0cmであつたが, コア長は168.0cmあつたので, スライムを含んでいる。		


01SFBMS07 (西部) 1/3
コアバレル 1


掘進長 0-137cm
コア長 15cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		泥と玄武岩礫	暗褐色	0~15cm: 暗褐色の泥と玄武岩礫, 玄武岩礫は5mm~4cmの角礫, 黒灰色, 細粒, 緻密, ガラス質。		
20						

01SFBMS07 (西部) 2/3
コアバレル 2


掘進長 137-170cm
コア長 33cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		礫 黒色ガラス 玄武岩	黒色 黒灰色	0~10cm: 0.5~3cmの黒色ガラスと玄武岩の角礫, 黒色ガラス礫が多い。黒色, ガラス光沢, コンコイダルフラクチャー。 玄武岩: 黒灰色, 細粒, 緻密。 10~33cm: 玄武岩5~8cmの礫状コア, 黒灰色, 細粒, 緻密, ガラス質。礫状コアの外側に緑泥石-緑簾石が付着するものあり, 割れ目に緑泥石-緑簾石が発達する。		CA01 CM01 TS01
20		玄武岩	黒灰色			
30						
40						
50						

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10		黒色ガラスと玄武岩の礫	黒色〜黒灰色	0~30cm : 黒色ガラスと玄武岩の礫, 1~5cmの角礫, 黒色ガラスがほとんど, 玄武岩礫は少ない。黒色ガラスはガラス光沢, コンコイダルフラクチャー。 玄武岩礫: 黒灰色, 細粒, 緻密, 玄武岩礫の表面に黒色ガラスが付着したものあり。黒色ガラスがPillowのOuter marginか?。		
30		玄武岩	黒灰色	30~59cm : 玄武岩3~10cmの礫状コア, 黒灰色, 細粒, 緻密, まれに空孔あり, コアの外側に緑泥石-緑簾石がある。まれにPyを伴う。		
40						
50						
60						
70						


01SFBS08 (西部) 1/4
 コアパレル 1

掘進長 0-165cm
 コア長 96cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
0		塊状硫化鉱		0~96cm : 塊状硫化鉱, Cp > Py, borからなる。微細なCp, Py, Borの集合物からなる。数mmの微細な割れ目や空孔のまわりにCpが濃集。堆積起源の鉱石と思われる。Cu 5~10%程度と思われる。		AS01
10						
20						
30						
40						
50						PL01
60						CM01
70						PL02, XD01
80						
90						
100						


01DB08BMS08 (西部) 2/4
コアパレル 2

掘進長 165-384cm
コア長 26cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10 20		塊状硫化鉄の礫		0~26cm: 2~5cmの礫状コア。塊状硫化鉄の礫と、黒色の礫からなる。塊状硫化鉄の礫は微細なCp>Pyの粒子からなる。ほとんどCpからなるものとPyが伴う礫がある。黒色の礫は黒色の基質と径3~1mm程度の微細なCp>Py粒子の集合からなる。(黒色部はbor, Sph?) 2個ある。Cpy, Py 鉄染玄武岩?		PL03
						PL04
						AS02
30 40						

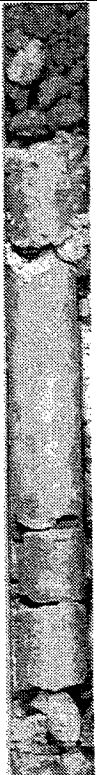
01SFBMS08 (西部) 3/4
コアパレル 3

掘進長 384-596cm
コア長 50cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10 20 30 40 50		塊状硫化鉄の礫		0~50cm: 径1~5cmの塊状硫化鉄の礫。全体的に微細なCp>Py粒子から構成される。一部フランボイダルな組織を示す部分があり、堆積起源と思われる。 20~40cm: ややPyが多く、空孔のまわりで数mm程度の粗粒な結晶を形成する。		CM02
						PL05
						AS03


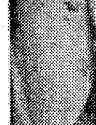

01SFBMS08 (西部) 4/4
 コアバレル 4


掘進長 596-748cm
 コア長 52cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
0		塊状硫化鉍の礫		0~10cm : 1~3cmの塊状硫化鉍の礫, 微細なCp>Pyの粒子の集合物からなる。		
10		変質したハイアロクラスタイト		10~52cm : 変質した玄武岩質のハイアロクラスタイト, 礫は1~4cm程度の変質した玄武岩礫, 弱くPyに鉍染。基質は灰色で硬質な粘土質, 灰色を呈する。Py>Cpに鉍染あるいはPy>Cpが径数mm程度の空孔を満たす。		CM03, XD02 TS01
20						PL06
30						
40						
50						
60						

01SFBS09 (西部) 1/2
 コアバレル 1


掘進長 0-60cm
 コア長 58cm


cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
0-28		玄武岩の礫と粘土	暗灰色・灰色	0~28cm: 玄武岩の礫と灰色の粘土。玄武岩の礫は2~5mm程度で黒色ガラス質、一部オパールに置き換えられている。基質は灰色の粘土で、弱くPyに鉱染。		
28-58		玄武岩	暗灰色	28~58cm: 暗灰色の玄武岩、変質は認められない。細粒、緻密、無班晶、まれにPyの微細な粒子を伴う。		
50-58				50~58cm: 亀裂あり。オパールや玄武岩の細礫、径数mmで充填される。Pyに鉱染。上部の礫、粘土質部と同じか？。		
58-60						


cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
0-76		玄武岩	黒灰色	<p>0~76cm: 玄武岩, 黒灰色, 細粒, 緻密, 無班晶。幅5~2mm程度の亀裂が多く見られ, 亀裂内にPy-Cp?が見られる。</p> <p>40cm: 幅数cmの亀裂を石英やPy, (Cp)で充填する。</p> <p>0~40cm: 亀裂は比較的少なくコアも棒状をなす。</p> <p>40cm以深では数mmの亀裂多く, コアは径5cm程度の礫状。ストックワーク帯と思われるがコアの状態が悪く詳細不明。</p>		<p>CA01 TS01</p> <p>PL01</p> <p>CM01</p>
80-90						
90-100						
100-110						
110-120						
120-130						
130-140						
140-150						
150-160						
160-170						
170-180						
180-190						
190-200						
200-210						
210-220						
220-230						
230-240						
240-250						
250-260						
260-270						
270-280						
280-290						
290-300						
300-310						
310-320						
320-330						
330-340						
340-350						
350-360						
360-370						
370-380						
380-390						
390-400						

01SFBS010 (西部) 1/3
 コアバレル 1

掘進長 0-116cm
 コア長 18cm


cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	赤褐色	0~5cm: 酸化した玄武岩の礫, 2~3cmの礫, 酸化して赤褐色をなし, 軟質。		AS01
		塊状硫化鉱		5~18cm: 塊状硫化鉄の礫, 径1~4cm, 微細なCp-Pyの濃集部と黒色部からなる。黒色部は微細な鉄物の集合体 (Fe-S鉄物?Sph?)。		
20						
30						
40						
50						

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
0-42		塊状硫化鉱		<p>0~42cm: 塊状硫化鉱, Py-Cyの微細な粒子の集合物が幅1~5cmのパッチ状~礫状に入り, 黒色の微細な結晶粒子からなる基質にとりまかれる。黒色はCp-Pyが散在し, その他はSph?, 鉄硫化物の散在したもの?。</p> <p>2. ステージの鉱化作用 ①最初のCp-Pyのパッチ部の形成。 ②黒色の基質部の形成。</p>		CM01
10-20						PL01
20-30						PL02
30-40						PL03, XD01
40-42						AS02
42-77		変質したハイアロクラスタイト	淡灰色 ~ 暗灰色	<p>42~77cm: 変質したハイアロクラスタイト, 礫は幅1~3cmの玄武岩の角礫で, 変質して淡灰色のものとやや新鮮な暗灰色のものがある。基質は玄武岩片, オパール, 粘土からなり灰色を呈する。Py > Cpに鉱染。</p>		XD02 CM02 TS01
77-80						
80-90						
90-100						

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
0-90		変質したハイアロクラスタイト	黒灰色〜暗灰色	0~90cm: 変質したハイアロクラスタイト, 礫は1~5cmの玄武岩礫で, 黒灰色の新鮮な玄武岩礫から変質して灰色粘土質の軟質なものまでである。 基質は1mm程度の玄武岩礫, オパールと暗灰色の粘土からなり, 暗灰色を呈する。弱くPy-Cpのに鉱染。		
60-65						XD03 CM03
90-100						


01SBMS011 (西部) 1/3
 コアバレル 1

掘進長 0-219cm
 コア長 69cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目				
10		粘土	褐色	0~69cm: 褐色の粘土, ほとんど砂粒子を含まない, 石灰質ではない, HCl反応なし。						
20				50~52cm: 火山ガラスを多く含む層が幅2cmである。						
30				65~69cm: 径1~3cmの黒色ガラス礫を含む。						
40										
50										
60										
70										
80										
90										
100										


01SBMS011 (西部) 2/3
 コアバレル 2

掘進長 219-437cm
 コア長 26cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	0~26cm: 1~5cmの礫状コア, 玄武岩と少量黒色ガラスの 礫がある。 玄武岩: 黒灰色, 緻密, 一 部空孔あり。黒色ガラスを 表面に伴う玄武岩礫もあ る。 黒色ガラス: 1cm程度の礫が 少量, 黒色, ガラス光沢。		TS01
20						CA01
30						


01SBMS011 (西部) 3/3
 コアバレル 3

掘進長 437-567cm
 コア長 56cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒色	2~5cmの角礫状のコア。 0~56cm: 玄武岩, 黒色, 緻 密, やや多孔質な礫がまれ にあり。ほとんど無班晶で あるがまれに斜長石, かん らん石の班晶をもつ部分か ある。割れ目に沿ってまれ にPyあり。		CM01
20						
30						
40						
50						
60						


01SBMS012 (西部) 1/3
 コアバレル 1

掘進長 0-215cm
 コア長 49cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		塊状硫化鉄		0~49cm: 塊状硫化鉄, 微細なCp-Py結晶の集合体からなり, 肉眼的には他の鉱物は認められない。やや多孔質で空隙が目立つ部分が多いが, 緻密な部分も極所的にある。 0~42cm間は5cm程度の礫状コア。42~49cm間は径1~2cmのコア。		AS01
20						PL01, XD01
30						CM01
40						
50						
60						


01SFBMS012 (西部) 2/3
 コアバレル 2

掘進長 215-344cm
 コア長 69cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		変質岩	暗青灰色 〜 暗灰色	<p>暗青灰色〜暗灰色の変質岩。</p> <p>0〜69cm：暗青灰色〜暗灰色の粘土と数mm程度の黒色ガラスの礫からなる。全体的に弱くPy鉱染。10cmに径2cmの硫化鉱 (Cp, Py)の礫あり。変質したハイアロクラスタイトか？。</p>	<p>↑</p> <p>スメクタイト</p> <p>↓</p>	XD02
20						
30						CM02
40						
50						
60						
70						
80						
90						
100						


01SFBMS012 (西部) 3/3
 コアバレル 3

掘進長 344-558cm
 コア長 37cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	暗灰色 〜 黒灰色	0~37cm: 暗灰色〜黒灰色の玄武岩, 細粒, 緻密, 無班晶。コアは5cm前後の礫状をなし, 亀裂の発達した玄武岩で亀裂に沿ってコアは割れている。コアの外側には5mm程度の風化して灰色をなす部分を伴う。礫の外側にはPyを伴う。礫の内部はまれに微細なPyあり。		CM03
20						TS01
30						CA01
40						
50						


01SFBMS24 (西部) 1/6
コアバレル 1

掘進長 0-132cm
コア長 55cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		塊状硫化鉱		0~55cm: 塊状硫化鉱, Cp, Py, Sphの微細な結晶の集合体からなる。Py-CpでCnはやや低いと思われる(5%程度)。Cp, Pyの濃集部が斑状にある。コアは3~5cm程度の礫状に割れる。最初から亀裂があったと思われる。40~55cm間はコアは1~2cmの礫と砂粒子からなり、コアは原形を留めず。		AS01
20						PL01, XD01
30						CM01
40						
50						
60						


01SFBMS24 (西部) 2/6
コアバレル 2

掘進長 132-160cm
コア長 28cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		塊状硫化鉱		0~28cm: 塊状硫化鉱, 微細なPy-Cp-Sphの結晶の集合体からなる。PyとCpyの濃集部が斑状に存在する。Py-Cpの濃集したパッチを異色のSphに富む基質が取り囲む部分あり。		AS02
20						PL02
30						


01SFBMS24 (西部) 3/6
コアバレル 3

掘進長 160-380cm
コア長 28cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		塊状硫化鉄		0~28cm: 塊状硫化鉄, Py, Cp, Sphの微細な結晶の集合体からなる。 0~20cm: Cp集合体の細粒のスポットと暗灰色のPyに富むマトリックスからなる。 20~28cm: Py, Cp濃集パッチと異色の酸化物-Sphに富む基質からなる。		AS03
20						PL03
30						


01SFBMS24 (西部) 4/6
コアバレル 4

掘進長 380-596cm
コア長 15cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		塊状硫化鉄		0~15cm: 塊状硫化鉄, 細粒のPy, Cpの集合体からなる。 12~15cm間はPy-Cpの数mmのスポットと暗灰色の基質からなる。コアは1~3cmの礫状。		AS04
20						



01SFBMS24 (西部) 5/6
コアバレル 5

掘進長 596-762cm
コア長 20cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		塊状硫化鉄		0~20cm: 塊状硫化鉄?, コアは砂礫状で不明。径1mm程度のPy-Cpスポットと暗灰色の珪質の基質からなる。		AS05 PL04
20						
30						


01SFBS24 (西部) 6/6
 コアバレル 6

掘進長 762-981cm
 コア長 59cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
0-20		塊状硫化鉍		0~20cm: 塊状硫化鉍?, 径1mm程度のPy, Cpのスポットと暗灰色の珪質の基質。コアは砂礫状で詳細不明。		
20-59		変質したハイアロクラスタイト		20~59cm: 変質したハイアロクラスタイト, 淡青灰色, 礫は径2~15mm程度の変質した火山岩, 角礫状, 変質して淡青灰色を示す。基質は淡青灰色の粘土, Pyに鉍染, スメクタイト変質。	↑ スメクタイト ↓	AS06 PL05 CM02 XD02
60-70						


01SFBMS25 (西部) 1/2
コアバレル 1

掘進長 0-31cm
コア長 25cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		粘土	暗緑灰色	0~25cm: 暗緑灰色の粘土, 20cm以深の下部では微細なPy粒子が少量混じる。		
20						CM01
30						


01SFBMS25 (西部) 2/2
コアバレル 2

掘進長 31-95cm
コア長 55cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		ハイアロクラスタイト	黒色	0~30cm: ハイアロクラスタイト, 1~2cmの黒色ガラスの角礫とガラス質の基質からなる。2~4cmの角礫状コア。割れ目, 空孔にPy-Cp. 30~55cm: 玄武岩, 黒灰色, 細粒, 緻密, 無班晶。コアは3~5cmの礫状, 礫の表面は風化し, 亀裂により礫状となっている。		TS01
20			CM02			
30		玄武岩	黒灰色			
40						
50						
60						


01SBMS26 (西部) 1/3
コアバレル 1

掘進長 0-56cm
コア長 40cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10		塊状硫化鉱		0~25cm: 塊状硫化鉱, 微細なPy>Cp結晶の集合物からなる。多孔質, Pyが多くCpは少ない。		AS01
20						PL01
30		玄武岩	黒灰色	25~40cm: ガラス質の風化して軟質な玄武岩。黒灰色, 緻密。		CM01, XD01
40						
50						


01SBMS26 (西部) 2/3
コアバレル 2

掘進長 56-85cm
コア長 25cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	0~25cm: 玄武岩, 黒灰色, ガラス質, 緻密, 弱くPy鉱染。コアは礫混じり粘土状で, 詳細不明。		
20						
30						


01SBMS26 (西部) 3/3
 コアバレル 3

掘進長 85-153cm
 コア長 35cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	0~20cm : 玄武岩, 黒灰色, 細粒, 緻密, 無班晶。黒色ガラスを表面に持つ礫あり。		
20		ハク イ ア ス タ イ ト 礫	黒色	20~35cm : 黒色ガラス礫とガラス質の基質からなるハイアロクラスタイトの礫。弱くPy 鉱染。		
30						
40						
50						


01SFBMS27 (西部) 1/5
コアバレル 1

掘進長 0-59cm
コア長 45cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		泥と礫	赤褐色	0~10cm: 赤褐色の泥と径5~10mmの玄武岩の礫。		
20		ハイアロクラスタイト	淡青灰色 〜 黒灰色	10~45cm: ハイアロクラスタイト, 径5~10mm程度の変質して淡青灰色をなす玄武岩礫と黒灰色のガラス質基質からなる。空孔や割れ目にPyが見られる。コアは2~4cm程度の礫。		CM01 TS01
30						
40						
50						

01SFBMS27 (西部) 2/5
コアバレル 2


掘進長 59-151cm
コア長 15cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		ハク ライ ア ロ ス タ イ ト	黒灰色	0~15cm: コアは黒灰色の粘土と変質した玄武岩の礫からなり, 詳細は不明であるが1本目コアバレル同様, ハイアロクラスタイトと思われる。		
20						

01SFBMS27 (西部) 3/5
コアバレル 3

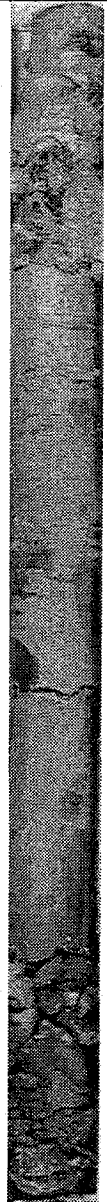
掘進長 151-308cm
コア長 0 cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10				コア採取できず		

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
0		変質したハイアロクラスタイト	暗灰色〜黒灰色	0~40cm: 暗灰色の粘土と5~10mmの玄武岩の礫からなり、コアの実体を留めず詳細は不明(40~82cmと同様の岩石と思われる。)	↑ スメクタイト ↓	
40				40~82cm: 変質したハイアロクラスタイト, 礫は径2~20mmの玄武岩, 黒灰色, 細粒, 緻密。径の小さい礫は変質して灰色を示す。基質は変質した細粒の玄武岩岩石と灰色の粘土からなる。弱くPyに鉱染。 65~82cm間はコア0.5~3cmの礫状。		CM02 XD01
80						
90						
100						


01SFBMS27 (西部) 5/5
 コアバレル 5

掘進長 451-538cm
 コア長 80cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目			
10		変質したハイアロクラスタイト	黒灰色 ↓ 灰色	0~80cm: 変質したハイアロクラスタイト, 礫は3~60mmの玄武岩角礫, サイズの大きい礫は黒灰色, 細粒, 緻密, 無班晶。外側のへり数mmは変質して灰色を呈する。径の小さい礫は, 変質して赤褐色のものと灰色のものがある。 基質は, 細粒, 径1mm程度の変質した玄武岩の礫と灰色の粘土からなる。弱くPy鉱染。	▲				
20									
30									
40									
50									
60									CM03 XD02
70									
80									▼
90									
400									


01SFBMS13 (東部) 1/2
コアバレル 1

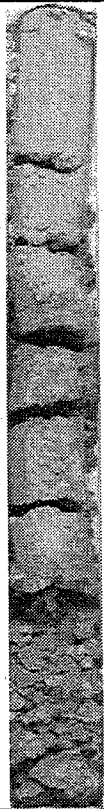
掘進長 0-187cm
コア長 49cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
0-10		粘土	赤褐色	0~5cm: 赤褐色の酸化した粘土, 黒色ガラスの数mm程度の礫を含む。 5~25cm: 暗緑灰色の粘土。		CM01
10-25			暗緑灰色			
25-49		粘土と玄武岩の礫	黒暗緑灰色 (玄武岩の礫)	25~49cm: 暗緑灰色の粘土と玄武岩の礫, 礫は1~4cmの亜角礫, 細粒, 緻密, 無班晶, 黒灰色, 表面に黒色ガラスが付着するものもある。		
49-50						

01DB08BMS13 (東部) 2/2
コアバレル 2


掘進長 187-247cm
コア長 35cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
0-10		玄武岩	黒灰色	0~35cm: 1~5cmの玄武岩の礫, 黒灰色, 細粒, 緻密, 一部空孔を伴う部分あり。無班晶, 表面に黒色ガラスが付着するものあり, 厚さ数mm。		CM02
10-20						
20-30						
30-40						
40-49						

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		変質したハイアロクラスタイト	灰色 〜 黒灰色	0~35cm: 変質した玄武岩質のハイアロクラスタイト, 径0.5~3cmの玄武岩, 亜角礫, ほとんどが変質して灰色であるが, 比較的新鮮な黒灰色のものまである。基質は1~2mmの変質した玄武岩の礫と粘土からなり, Pyに鉱染。	↑ スメクタイト ↓	
20						
30						
40		酸化した部分	赤褐色	35~54cm: 変質した玄武岩のハイアロクラスタイトの酸化したも, 赤褐色をなす, コア数cmの礫状。		
50						
60						

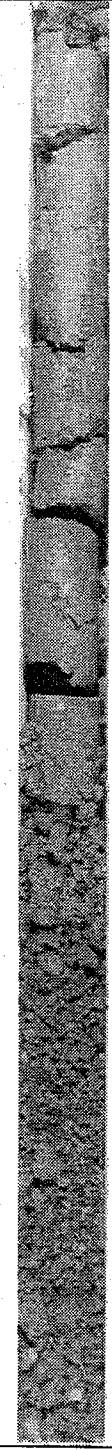
01SFBMS14 (東部) 2/3
 コアバレル 2

掘進長 163-274cm
 コア長 69cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
0 10 20 30 40 50 60 70		酸化したハイアロクラスタイト	赤褐色	0~69cm: 酸化した赤褐色のハイアロクラスタイト, 礫は0.5~4cmの玄武岩, 酸化して赤褐色をなすものからやや新鮮な黒灰色のものまでである。基質は数mm程度の玄武岩礫と赤褐色の粘土からなる。基質は弱くPyに鉱染。 20~69cm間はコア数cmの礫状に破碎。		

01SFBMS14 (東部) 3/3
 コアバレル 3

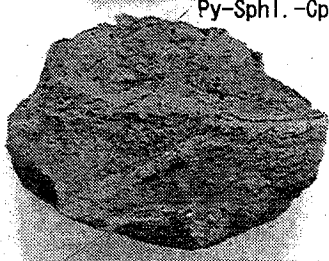
掘進長 274-436cm
 コア長 96cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目			
10		酸化したハイアロクラスタイト	赤褐色	<p>0~96cm: 酸化した赤褐色のハイアロクラスタイト, 0.5~3cmの玄武岩礫, 黒灰色のものから変質して橙灰色のものまである。玄武岩は細粒, 緻密, ガラス質, 無班晶。 基質は1~2mm程度の玄武岩と赤褐色の粘土からなる。まれにPyの微細な粒子あり。 40~96cm間はコア0.5~1cmに破碎。</p>					
20									
30							(玄武岩礫)	黒灰色	CM02 XD02
40							橙灰色		
50									
60									
70									
80									
90									
400									

01SFBS14 (東部)


掘進長 - cm

コア長 - cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
				<p>塊状硫化鉍の礫 (BMS本体に付随して揚収)</p> <p>Py-Sphl.-Cp</p>  <p>Cp (11×6×6cm)</p> <p>微細な Py-Sph-Cp の結晶粒の集合からなる。堆積構造のような縞が見られる。</p>		<p>AS01 PL01 CM03</p>


01SFBMS15 (東部) 1/3
コアバレル 1

掘進長 0-87cm
コア長 24cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		黒色ガラスの礫	黒色	0~10cm: 1~2cmの礫状コアで黒色ガラスの礫が多く、一部黒色ガラスを表面に伴う玄武岩の礫もある。		
20		玄武岩	黒灰色	10~24cm: 2~3cmの玄武岩の礫と少量の黒色ガラスの礫、玄武岩の表面に5mm程度の黒色ガラスを伴う礫もある。 玄武岩: 黒灰色, 緻密, 無班晶。		
30						


01SFBMS15 (東部) 2/3
コアバレル 2

掘進長 87-106cm
コア長 18cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒色	0~18cm: 径3cm程度の玄武岩礫状のコア, 黒色, 緻密, 一部空隙あり, 無班晶。 礫の外側に厚さ数mmの黒色ガラスが見られる礫あり。		CM01
20						


01SFBMS15 (東部) 3/3
コアバレル 3

掘進長 106-139cm
コア長 33cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	0~33cm: 玄武岩, 黒灰色, 緻密~一部空隙あり, 表面に厚さ数mmの黒色ガラスを伴うものもあり。コアは1~3cmの角礫状。		
20						
30						
40						


01SFBMS16 (東部) 1/3
コアバレル 1

掘進長 0-147cm
コア長 24cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10		泥と玄武岩の礫	赤褐色	0~24cm: 泥と玄武岩と黒色ガラスの礫。0~10cmは赤褐色の酸化した泥で、10~24cmは暗灰色の泥である。礫は1~4cmの玄武岩の亜角礫と少量の黒色ガラスの扁平な角礫からなる。玄武岩は黒灰色、やや多孔質で無班晶質。		
20			暗灰色			
30						


01SFBMS16 (東部) 2/3
コアバレル 2

掘進長 147-272cm
コア長 50cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10		玄武岩 (亀裂を伴う)	黒灰色	0~50cm: 玄武岩、5cm程度で亀裂が発達、黒灰色、緻密、一部空孔あり、無班晶。 5cm程度の間隔で幅1mm程度の亀裂があり、亀裂の周辺数mmで玄武岩はやや変質し、灰色化している。亀裂は一部緑泥石、少量のPyを伴うものがある。		
20						CA01 TS01 CM01
30						
40						
50						


01SFBS16 (東部) 3/3
 コアバレル 3

掘進長 272-466cm
 コア長 28cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10 20		玄武岩	黒色	0~5cm : 黒色ガラスの礫, 径 3~4cm。 5~28cm : 玄武岩, 黒色, 細 粒, やや多孔質, 無班晶。 コアは3cm前後の礫状。		
30 40 50						


01SFBMS17 (東部) 1/2
 コアバレル 1

掘進長 0-161cm
 コア長 26cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10		塊状硫化鉄		0~20cm : 塊状硫化鉄, Cp-Py-Sph Cp-Pyの微細な結晶の集合物の不規則な形をした数cmのパッチと黒色の微細なPy-Cp-Sphの結晶からなる。		AS01 PL01 XD01
20				20~25cm : 泥と鉄石及び玄武岩の径1cm程度の礫。		
30						
40						


01SFBMS17 (東部) 2/2
 コアバレル 2

掘進長 161-161cm
 コア長 6 cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10		塊状硫化鉄		0~6cm : 塊状硫化鉄, Cp-Py-Sphの微細な結晶粒子の集合物からなる。 1本目コアの破碎したもの。1~2cmの礫状のコア。		
20						


01SBMS18 (東部) 1/4
コアバレル 1



掘進長 0-86cm
コア長 50cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	0~50cm: 玄武岩, 黒灰色, やや多孔質, 無班晶, 空孔中に微細なPyが見られる。		CA01 TS01
20				35~50cm: コア3~4cmの角礫状, 礫表面は風化し, 緑泥石?, 石英などが付着するため, 最初から亀裂が発達していた。		CM01
30				25~35cm: 0.5cm程度の礫状で, 石英にセメントされる。		
40				(1本目の掘削終了頃から掘削中にPy粒子。)		
50						
60						

01SBMS18 (西部) 2/4
コアバレル 2


掘進長 86-301cm
コア長 15cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒色	0~15cm: 玄武岩, 黒色, やや多孔質, 無班晶。コアは3~5cmの礫状をなし, 礫の表面はクラックであったと思われる。礫の表面に微細なPyが散在。		
20				(掘削中にPy粒子。)		
30						

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
0		変質したハイアロクラスタイト	黒灰色 〜 淡灰色	0~77cm: 灰色のハイアロクラスタイト, 礫は1~5cmの玄武岩の角礫, 新鮮な礫から変質したものまである。新鮮な礫は黒灰色, 細粒, 緻密, 変質したものは淡灰色, 小さい礫は変質している。基質は灰色の粘土, Pyに鉱染。	 ↑ ↓ スメクタイト	
10						
20						CM02 XD01
30						
40						
50						
60						
70						
80						
90						
100						


01SFBMS18 (東部) 4/4
 コアバレル 4

掘進長 491-526cm
 コア長 35cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10		変質したハイアロクラスタイト	黒色〜暗灰色	0~35cm: 変化したハイアロクラスタイト, 径1~10cmの礫, 大きい礫は新鮮, 黒色, 緻密, 無班晶, 細粒の礫は変質して灰色。基質は暗灰色の粘土と細粒の玄武岩からなる。基質はPyに鉱染。	↑ スメクタイト ↓	
20				(注) 実際は, 掘削長は35cmであるが, コア長は60cmあり, 上部のコアが混入していると思われる。 上部30cmはハイアロクラスタイト, 下部30cmは玄武岩の礫がやや大きく5~10cm, 暗灰色の粘土質基質と玄武岩礫。		CM03 XD02
30						
40						
50						


01SBMS19 (東部) 1/3
コアバレル 1

掘進長 0-84cm
コア長 16cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		泥	赤褐色	0~10cm: 泥, 上部の5cmは酸化して赤褐色, 下部の5cmは暗灰色。		
			暗灰色			
		玄武岩礫	灰色	10~16cm: 2~3cmの玄武岩礫, 灰色でやや珪化, 弱くPy鉱染。		
20						


01SBMS19 (東部) 2/3
コアバレル 2

掘進長 84-162cm
コア長 45cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	0~45cm: 黒灰色, 細粒, やや多孔質の玄武岩, 3~5cmの礫状コア。		
						CM01
20						
30						
40						
50						


01SBMS19 (東部) 3/3
コアバレル 3

掘進長 162-377cm
コア長 10cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	0~10cm: 玄武岩, 黒灰色, 細粒, やや多孔質, 空隙に少量微細なPyあり。コア3~5cmの角礫状。		


01SFBMS20 (東部) 1/4
コアバレル 1

掘進長 0-80cm
コア長 24cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		塊状硫化鉱	黒灰色	0~24cm: 黒色の多孔質, 石, 細粒の酸化した硫化物, Cp, Py, Sphの微細な集合物。		AS01 PL01 XD01
20						
30						


01SFBMS20 (東部) 2/4
コアバレル 2

掘進長 80-145cm
コア長 14cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	0~14cm: 玄武岩, 黒灰色, 細粒, 緻密, 黒色ガラスを表面に持つ。礫や, 弱くPyに鉱した礫, 幅5mm, コアは1~5cmの角礫状。		
20						


01SFBMS20 (東部) 3/4
 コアバレル 3

掘進長 145-162cm
 コア長 12cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	0~12cm: 玄武岩, 黒灰色, 細粒, 緻密, 無班晶。一部多孔質で空隙がPyを伴う。石英により充填された礫黒色ガラスの礫あり。礫の表面に少量Pyを伴うものあり, クラックにそってコア割れて礫状をなす。		
20						

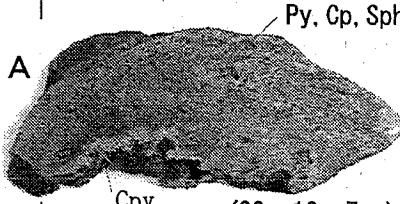
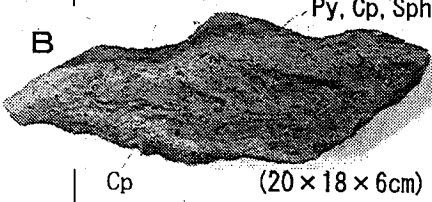
01SFBMS20 (東部) 4/4
 コアバレル 4

掘進長 162-170cm
 コア長 8 cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	0~8cm: 玄武岩, 黒灰色, 細粒, 緻密, 玄武岩礫は径5cm程度, 1~2cmの礫は玄武岩や黒色ガラスの礫。黒色ガラスの礫は, 一部Py-Cpがフィルム状に付いたものあり。		
20						


01SFBMS20 (東部)

掘進長 - cm
 コア長 - cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
				塊状硫化鉍の礫 (BMS本体に付随して揚収)		
				 <p>Py, Cp, Sph A Cpy (20×18×7cm)</p>		AS02 PL02 CM01 XD02
				 <p>Py, Cp, Sph B Cp (20×18×6cm)</p>		AS03 PL03


01SBMS21 (東部) 1/4
コアバレル 1

掘進長 0-73cm
コア長 11cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10		泥 玄武岩	赤褐色	未固結堆積物，押し込み30cm. 0~6cm：赤褐色の泥。 6~11cm：玄武岩の径3cm前後の礫，黒灰色の細粒，やや多孔質，表および割れ目に沿ってやや酸化しており，赤褐色に変質。		CM01
20						


01SBMS21 (東部) 2/4
コアバレル 2

掘進長 73-116cm
コア長 39cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	0~39cm：玄武岩，黒灰色，細粒，やや多孔質。 コアは1~7cmの礫状，礫の表面淡黄緑色の緑簾石のフィルムが付着したり，やや酸化していることから亀裂の発達した玄武岩。		
						CA01 TS01
20						
30						
40						

01SFBMS21 (東部) 3/4
 コアバレル 3

掘進長 116-231cm
 コア長 24cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	上部に径1cm程度のPy, Cpを伴う鉍石の礫3個あり。		CM02
20				0~24cm: 玄武岩, 黒灰色, やや多孔質, 細粒, 無班晶, 一部表面に厚さ数mmの黒色ガラスを伴う玄武岩礫や黒色ガラスの礫あり。コアは1~4cmの礫状, 礫の表面やや風化, まれに緑簾石を表面に伴う礫あり。割れ目が多く発達した玄武岩と思われる。塊状硫化鉍の礫を伴うことから塊状硫化鉍が存在した可能性あり。		
30						
40						


01SFBMS21 (東部) 4/4
 コアバレル 4


掘進長 231-289cm
 コア長 0 cm

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
10				コア回収できず		
20						

01SFBS22 (東部) 1/2
 コアバレル 1


掘進長 0-59cm
 コア長 20cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		粘土	赤褐色	0~6cm: 赤褐色の泥。 6~20cm: 玄武岩, 黒灰色, 多孔質, 細粒, 無班晶, 径1mm程度の空孔がコアの方向につながり, 長さ2cm程度で配列。		
		玄武岩	黒灰色			
20						
30						
40						
50						

cm	岩相	岩種	色調	記 載	変質	分析項目
0		玄武岩	黒灰色	0~75cm: 玄武岩, 黒灰色, 多孔質, 細粒, 無班晶, 径1mm程度の空孔が多く発達, 縦方向の亀裂あり。亀裂に沿って1mm程度酸化, 赤褐色を示し, 微細なPyが散在。		
10						
20						
30						CM01
40						CA01 TS01
50						
60						
70						
80						
90						
100						


01SBMS23 (東部) 1/5
コアバレル 1

掘進長 0-89cm
コア長 41cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		塊状硫化鉱		0~10cm: 塊状硫化鉱, Cpy-Py-Sphl. の微細な結晶粒子の集合体からなる。多孔質。幅5mmのPy脈あり。一部火山片と火山ガラスで構成。		AS01 PL01
20		玄武岩 (ストックワーク帯)	黒灰色	10~41cm: 玄武岩, 黒灰色, 細粒, 多孔質, 無班晶, 空孔は大きく径1cmに達するものがある。玄武岩礫中に幅5mm程度でPyの脈が見られるもの, 礫の外側にPyが付着するものあり。ストックワーク帯と思われる。玄武岩中や空孔に微細なPyが散在する。		
30						CM01
40						
50						


01SBMS23 (東部) 2/5
コアバレル 2

掘進長 89-120cm
コア長 29cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒色	0~29cm: 玄武岩, 黒色, 緻密, まれに幅1cm程度の空孔, 細粒, 無班晶, 空孔中にはPyが見られる。割れ目に幅数mmのPy-石英脈。		
20						
30						

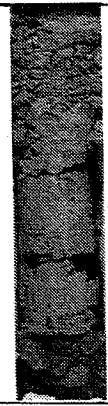
01SFBMS23 (東部) 3/5
 コアバレル 3

掘進長 120-138cm
 コア長 13cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	暗灰色	0~13cm: 玄武岩, 暗灰色, 多孔質, 径1~2mm程度の空孔あり, シリカ鉱物で充填される。礫の外側にPyが付着したもの, 空孔中にPyが見られるものあり, 細粒のPy-Cpの集合物からなる。塊状硫化鉄の礫幅3cm 1個あり。コアは2~3cmの礫状。		
20						
30						


01SFBMS23 (東部) 4/5
 コアバレル 4

掘進長 138-165cm
 コア長 27cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	0~27cm: 玄武岩, 黒灰色, 多孔質, 礫状に破碎し, 数cmの玄武岩礫と基質からなる。基質部は玄武岩片と暗灰色の粘土からなり, Pyに鉱染。		
20						
30						

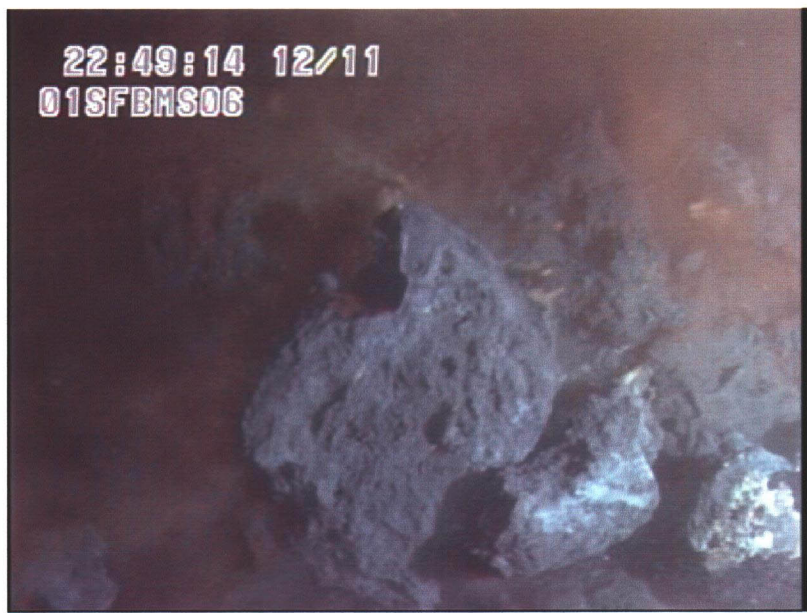
01SBMS23 (東部) 5/5
 コアバレル 5

掘進長 165-214cm
 コア長 49cm

cm	岩相	岩種	色調	記載	変質	分析項目
10		玄武岩	黒灰色	最上部に塊状硫化鉄の礫1個あり。細粒のPy集合物からなり、多孔質。Pyの濃集スポットと黒灰色の基質からなる(Py鉄染の玄武岩か?)。上からの崩落物と思われる。		
20				0~49cm: 玄武岩, 黒灰色, 細粒, やや多孔質, 微細な割れ目にPyあり。		
30						
40						
50						
60						

添付資料6 ボーリング掘削地点の写真

22:49:14 12/11
01SFBMS06



01SFBMS06

23:36:57 12/12
01SPSFBMS07



01SFBMS07

02:11:51 12/13
01SPSFBMS08



01SFBMS08



01SFBMS09



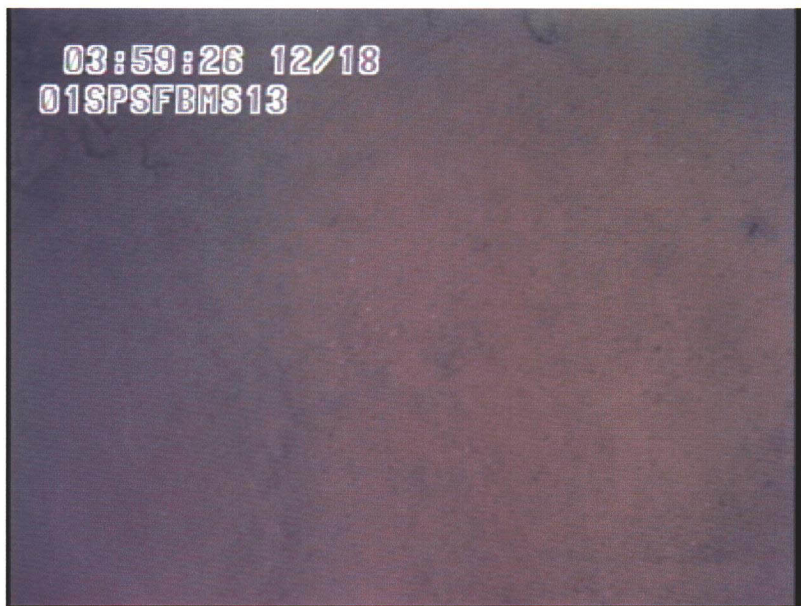
01SFBMS10



01SFBMS11



01SFBMS12



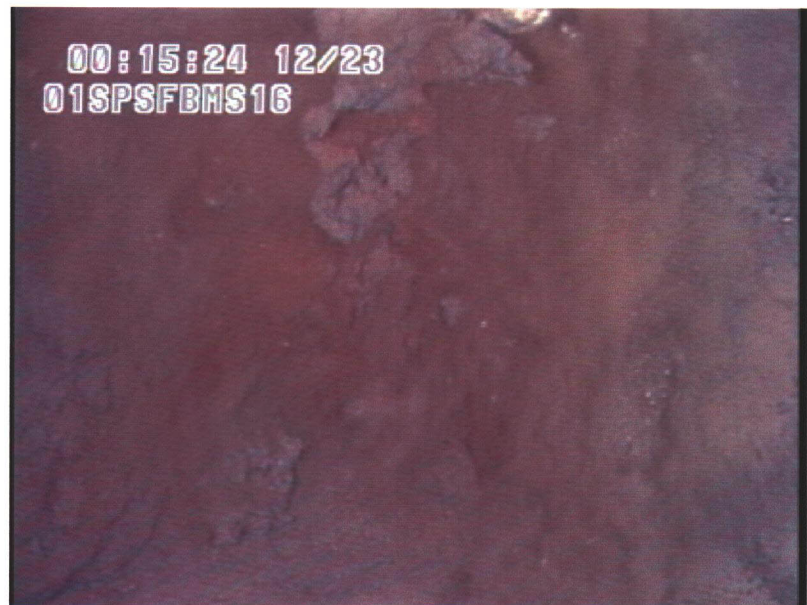
01SFBMS13



01SFBMS14



01SFBMS15



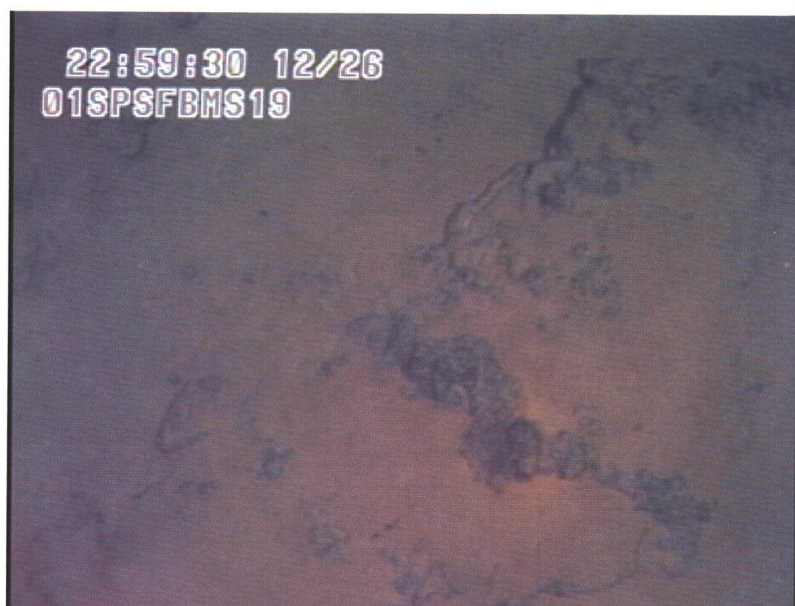
01SFBMS16



01SFBMS17



01SFBMS18



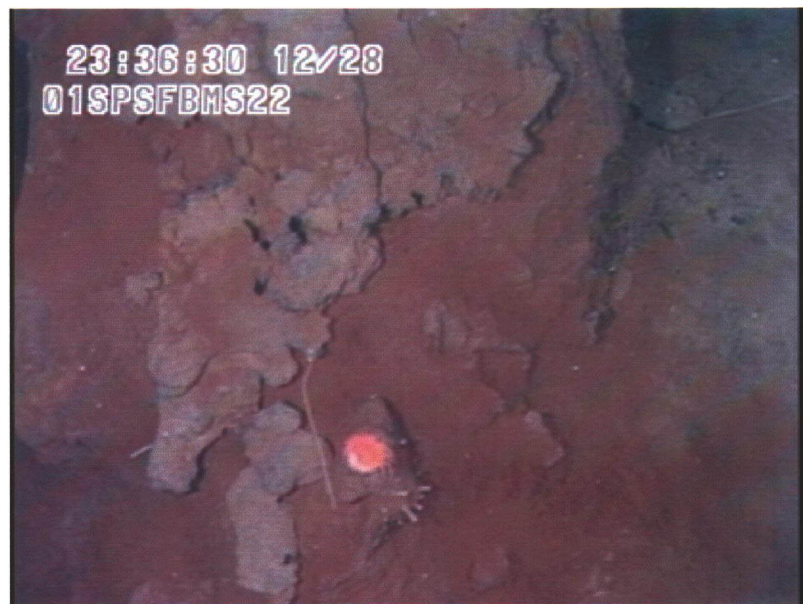
01SFBMS19



01SFBMS20



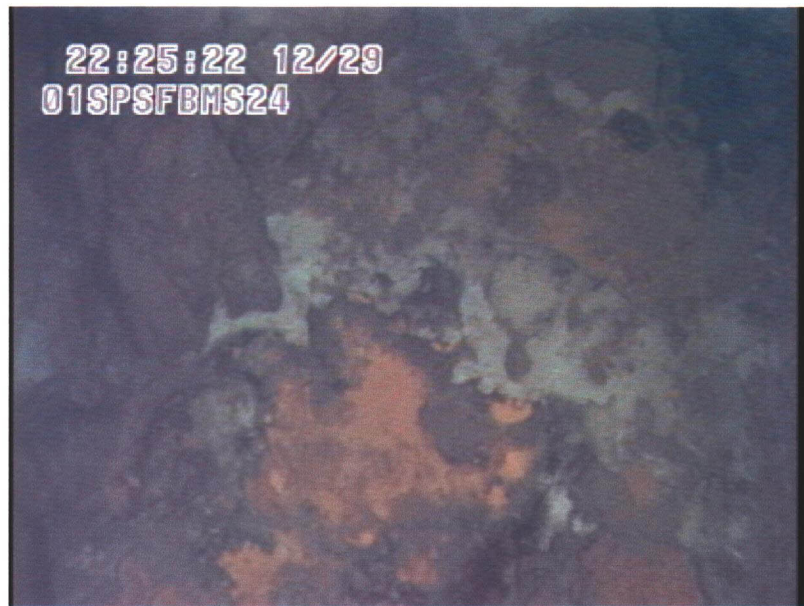
01SFBS21



01SFBS22



01SFBS23



01SFBS24



01SFBS25



01SFBS26



01SFBMS27